LIXIL



取扱い説明書





この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しく ご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法な どの重要な内容を記載しております。 ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目 次

■重要なお知らせ
■警告用語の種類と意味
■電池について注意していただきたいこと
・危険
・警告
・注意 ·······2
■特に注意していただきたいこと
・注意 ····································
・My Windowアプリをご使用時に注意していただきたいこと3
・Life Assist2をご使用時に注意していただきたいこと3
・お願い
・ご使用にあたっての留意事項
■リモコンのなまえとはたらき
1.単機能リモコン
2.単機能リモコンのLED表示
3.高機能リモコン
4.高機能リモコンの液晶画面の表記について 7
■操作のしかた
1.単機能リモコンの操作のしかた
2.単機能リモコン 採風位置登録のしかた
3.単機能リモコン 採風位置操作のしかた
4.高機能リモコンの操作のしかた
5.高機能リモコン 品種番号選択のしかた
6.高機能リモコン キーロック、メニューロック操作のしかた
7.高機能リモコン 時刻設定のしかた
8.高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた
9.高機能リモコン タイマー作動設定のしかた
10.追加リモコンの登録方法
11.追加リモコンの登録解除方法
12.リモコンの電池消耗時の表示について
13.リモコンホルダー設置について

■スマートフォンアプリ「My Window」について	~31
1.スマートフォンアプリ「My Window」のインストール	19
2.高機能リモコン、単機能リモコン、スマートフォンアプリ「My Window」でできること	19
3.電動ユニットの登録について	·21
4.スマートフォンアプリ「My Window」のホーム画面について	22
5.スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面について	23
6.スマートフォンアプリ「My Window」の操作のしかた	~26
7.スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面の編集について 27~	~29
8.スマートフォンアプリ「My Window」のシーン登録、操作について… 30・	• 31
■Life Assist2について	~38
1.Life Assist2について	32
2.Life Assist2の登録について	~36
3.スマートフォンアプリ「Life Assist2」の操作のしかた 36	• 37
4. 「Life Assist2」 アプリケーションの電動ユニットの登録解除について	38
■停電時の操作方法	39
■電源の接続	39
■点検	40
■電動ユニットが動かない場合	40
■商品保証について	41

重要なお知らせ

ご使用の前に
 ●安全のために、必ずお守りください。
 「電動ユニット」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。
 なお、この取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。従って、「電動 ユニット」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、 安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ内容	連絡先窓口	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では、「電動ユニット」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ(または事故の大きさ)に従って、次の4段階 に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)に 従ってください。

警告用語	意 味
▲ 危 険	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または、重傷を負う危険 が切迫して生じることが想定されます。
▲警告	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または、重傷を負う危険 が想定されます。
▲注 意	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危 険または物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれ や、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

電池について注意していただきたいこと

電池の使い方を誤ると、電池が発熱、液漏れ、破裂し、ケガや火災、周囲を汚損する原因 になりますので、下記項目をお守りください。

🛕 危 険

●電池のアルカリ液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれい な水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。失明など障害のおそれがあり ます。

▲警告

- ●電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。万一、電池を飲み込んだ場合は、 すぐに医師に相談してください。
- ●電池を火の中に入れたり、加熱、分解しないでください。
- ●電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。
- ●電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- ●新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ●使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。
- ●長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。

▲注 意

- ●電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
 ●電池を水などで濡らさないでください。
- ●電池は、直射日光・高温・高湿の場所を避けて使用、保管してください。

特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください) ※ご使用の際は商品に張ってあるラベルもよくお読みの上、正しくご使用ください。



My Windowアプリをご使用時に注意していただきたいこと

- ●My Windowアプリで操作を行う場合は、「設定」画面で「変換アダプタ使用」を「OFF」 にしてください。「ON」になっているとご使用できません。
- ●My Windowアプリ起動時は、開閉状態が確認できるまで約10秒ほどかかる場合があります。開閉状態が確認できない場合は、電動ユニットと通信ができる位置で、ホーム 画面を下にスワイプし更新してください。
- ●My Windowアプリの操作画面で開閉状態を確認する場合は、電動ユニットと通信ができる位置で、停止ボタンを押して更新してください。
- ●My Windowアプリを複数台のスマートフォンで同時に立ち上げないでください。電動 ユニットが誤作動する場合があります。
- ●My Windowアプリで開閉操作を行った後は、必ずアプリを閉じてください。電動ユニ ットが誤作動する場合があります。

Life Assist2をご使用時に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

※ご使用の際は、取扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。



●雷が発生しているときは、電源プラグに触らないでください。感電のおそれがあります。

- お願い

- ●Life Assist2 1台には、電波の届く範囲でシャッターと電動ユニット合わせて8台まで登録することができます。
- ●Life Assist2を使用して操作できるシャッターと電動ユニットは合わせて最大24台です。
- 1 棟内に設置できるLife Assist2は最大3台です。
- ●無線LANルーターは、バッファロー製 WSR-3200AX4S、WSR-1800AX4および WSR-2533DHP3を推奨品としております。

外出先から遠隔操作をする前に

- ・在宅している方がいる場合には、在宅している方に操作を依頼してください。
- ・在宅している方が操作できない場合は、事前連絡後に外出先からの遠隔操作を行ってください。
- ・スマートスピーカーの誤作動に起因する不具合については、HEMSメーカー、スマートスピーカーのメーカーにお問い合わせください。
- ・HEMS機器等の使用承諾の内容を必ず守ってください。
- ・スマートスピーカー誤作動防止のため、テレビ・電話機や外部の音声で反応しない場所にスマートスピー カーを設置してください。
- ・電動ユニット作動中にスマートスピーカーで停止させることはできません。途中で停止したいときはリモ コンのとめるボタンで停止してください。

▲注 意

- ●リモコン・スマートフォン、HEMS操作機器で電動ユニットを作動させる場合、開閉させる窓の近くにモノや人がいないことを確認した上で操作してください。電動ユニットはワンタッチで開閉作動するため、お子さまなどが挟まれると重大な事故になるおそれがあります。
- ●HEMS対応機器で作動させる場合
 - ・遠隔操作で電動ユニットを作動させる場合、お子さま、物などが挟まれると重大な事故、故障となるおそれがあります。周囲に人がいないこと、物がないことを確認した上で、操作してください。
 - ・遠隔操作で電動ユニットを作動させる場合、急に電動ユニットが作動すると驚いて転倒しケ ガをするおそれがあります。状態確認ができない場合は操作しないでください。

・お願い

- ●短時間で繰り返し開閉しないでください。保護装置がはたらき、一定時間作動が停止することがあります。(故障ではありません)10~15分程度時間をおくと、再び開閉できます。
- ●電動ユニットは少なくても1ヵ月に2 ~3回開閉をしてください。長期間動 かさないとスムーズに作動しなくなる おそれがあります。
- ●電動ユニットがついてるサッシに無理 に負荷をかけることはかけるやめてく ださい。思わぬケガ・作動不良の原因 になる可能性があります。
- ●電動ユニットを取付けたサッシに、はしごをかけたり、上に乗ったりしないでください。変形および故障、転落や負傷につながります。
- ●電動ユニットをつける際には思わぬケ ガ防止のために必ず網戸をつけてご利 用ください。

- ●電動ユニットを取付けたサッシが凍結したときは、必ず溶けてから操作してください。無理な作動は故障や破損の原因になります。
- お子さまにリモコンを操作させないでください。誤って人・物が挟まれるおそれがあります。
- ●故意に電動ユニットを取付けたサッシ に水をかけないでください。電子部品 や駆動装置が組込まれていますので、 故障の原因になります。
- ●電波の強い地域では正常に作動しない おそれがあります。あらかじめご了承 ください。
- ●極度の電圧変動が起きた場合、電動ユニットが正常に動かない場合があります。
- ●電動ユニットのそばでトランシーバー などの無線機は使用しないでください。 正常に作動しないおそれがあります。

お願い ●リモコンの電池残量低下の表示が出た 電動ユニットのそばで電子レンジや医 時は電池の交換をしてください。(同梱 療機器などの高周波ノイズを発生する 機器は使用しないでください。正常に されている乾電池は、短期間で消耗す 作動しないおそれがあります。 ることがあります。)高機能リモコンの ●建物の構造により電波がとどかない場 電池交換はすみやかに行ってください。 合がありますので、必ず作動が確認で 電池を抜いてしばらくすると、時刻がリ きる位置で操作を行ってください。 セットされ再設定が必要になります。 ●非常時にも必ず開閉できるよう、 「開 ●電池交換直後は操作しても電動ユニッ 閉のしかた」に従って1年に1回程度 トが作動しないことがあります。電池交 作動確認をしてください。 換によるリモコンがリセットされる影響 ●リモコンは、濡れた手で操作しないでく で故障ではありません。 ださい。また、リモコンは直射日光の当 たる場所や高温・高湿の場所に置かな $^{\circ}$ いでください。 -00 11 6 ●電池交換時に新旧·異種の電池は混用 をさけて、電池の+-は正しく入れてく ださい。 ●リモコンを長期間使用しないときは、液 ●電池交換時に内部に水や異物が入らな 漏れ防止のため、電池を抜いてください。 いように注意してください。故障の原因 となります。 ●機器内部には精密な部品があります。 故障の原因となりますので、本体を開 交換 けないでください。 ・・・・ご使用にあたっての留意事項 ・・・・・ ※開閉途中に引っ掛かるような動きをすることがあります。これは商品の特性上発生しま す。品質に問題ありませんので安心してお使いください。

※リモコンの無線、到達距離は約9mです。建物の状況によっては操作できない場合があ ります。また、近辺に強い電波を発する無線設備がある場合は、通信できない場合があり ます。その際は、ノイズを除去していただく対応が必要になります。

※スマートフォンアプリ「My Window」を使用して直接電動ユニットを操作する場合、電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届く範囲でご使用ください。

※スマートフォンアプリ「My Window」を使用して直接電動ユニットを操作する場合は、 BLEの特性上、操作時に接続できるスマートフォンは1台となります。

リモコンのなまえとはたらき

▲<u>注</u>意

●「電動ユニット」は電波を利用する機器です。リモコンを植込み型医療機器に近づけないでください。 (医療機器の正常な作動を損なうおそれがあります。)植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認して ください。

●高機能リモコンはマグネットホルダーのため、リモコン、ホルダーにマグネットを使用しております。 植込み型医療機器をお使いの方は、リモコンのマグネットを植込み型医療機器へ近づけないでください。(医療機器の正常な作動を損なうおそれがあります。)植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認してください。



単機能リモコ	ン
--------	---

番号	なまえ	はたらき
1	操作反応LED	・送信時に緑点灯します。 ・異常時に赤点滅します。
2	メモリ位置操作ボタン	・標準タイプ:メモリ位置操作に使用します。 ・採風タイプ:採風操作に使用します。 ・電動ユニット:採風操作に使用します。
3	ひらくボタン	・窓が開きます。
(4)	とめるボタン	・窓が途中停止します。
(5)	とじるボタン	・窓が閉まります。

※付属の電池は短期間で消耗することがあります。 ※交換する電池は、単4型アルカリ乾電池(2本)を使用してください。

単機能リモコンのLED表示

異常状態

	示										
再度確認	開・閉・メモリ位置 操作ボタン	送信して	いる間 約	禄点灯 							
	停止ボタン	送信して	いる間	禄点灯 		5秒経過	で設定日	E一ドに移	3行する(ゆっくり糸	录点滅)

■お知らせするときの表示

	早い緑点	点滅で2種	少間点滅	する				
電池低下時								
	赤点滅る	を10回線	り返す					
モータ故障時								
	2秒間線	点灯後	赤点灯					
受信機との通信不可時								
	ゆっくりぇ	赤点滅(3	回点滅)					
ペアリング未設定時								

■メモリ位置登録時の表示

	ゆっくり	緑点滅						
登録モード状態								
	早い点源	威で3秒間	罰緑点滅	する				
メモリボタン								

高機能リモコン



番号	なまえ	はたらき
1	メニューボタン	・設定メニュー時に使用します。 (時刻設定、タイマー設定、チャンネル 選択、メモリ位置設定)
2	採風操作ボタン	・標準タイプ:メモリ位置操作に使用します。 ・採風タイプ:採風操作に使用します。 ・電動ユニット:採風操作に使用します。
3	メモリ位置操作ボタン	・標準タイプ:使用しません。 ・採風タイプ:メモリ位置操作に使用します。 ・電動ユニット:使用しません。
4	ひらくボタン	・窓が開きます。 ・設定時に選択操作をします。
(5)	とめるボタン	・窓が途中停止します。 ・設定時に決定操作をします。
6	とじるボタン	・窓が閉まります。 ・設定時に選択操作をします。

※付属の電池は短期間で消耗することがあります。 ※交換する電池は、単4型アルカリ乾電池(2本)を使用してください。



表示名称	表示内容
時刻表示	時刻を AM・PM つきで 12 時間表示します。 時刻設定完了後に作動します。
送受信表示	送受信時に表示します。
タイマー表示	タイマー設定時に ON 表示します。
品種表示	品種名を表示します。 ペアリングがされていないときは「-*-」が表示されます。
品種番号表示	品種番号を表示します。
状態表示	状態により表示されます。 ・上下限位置設定前「-*-」 ・開操作中、電動ユニットが開いている時「OPEN」 ・電動ユニットが全閉時「CLOSE」
メニューアイコン	通常画面で常時「メニュー」を表示します。
採風アイコン	通常画面で常時「採風」を表示します。
メモリアイコン	通常画面で常時「メモリ」を表示します。

操作のしかた

※ここでは、[単機能リモコン]の操作のしかたについて説明しています。

単機能リモコンの操作のしかた

▲注 意

●開閉の際には周囲に人・物がないことを確かめてから開閉してください。挟まれてケガをしたり、物を挟んだりするおそれがあります。挟まれた場合は、ただちにとめるボタンを押して窓を停止させ、ひらくボタンを押して取除いてください。

●開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。

単機能リモコンの操作のしかた



番号	なまえ
1	操作反応LED
2	メモリ位置操作ボタン
3	ひらくボタン
(4)	とめるボタン
5	とじるボタン

■電動ユニットの開閉操作のしかた

【開ける場合】

●ひらくボタン③を押してください。 窓が開きます。 送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

【閉める場合】

お願い・

●とじるボタン⑤を押してください。 窓が閉じます。 送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

【途中で止める場合】

●とめるボタン④を押してください。 窓が止まります。 送信中は操作反応LED①が緑点灯します。

【採風位置まで作動させる場合】

●メモリ位置操作ボタン②を押してください。 設定された位置まで作動します。 初期は全閉状態から10秒開動作した位置に設定さ れています。送信中は操作反応LED①が緑点灯し ます。

※電波が届いていない場合、ボタン操作後、操作反応 LEDが緑点灯後、赤点灯に変わります。その場合 は電波の届く位置まで電動ユニットに近づいて操 作してください。



■採風位置操作の操作方法

●操作方法

採風位置操作ボタン②を押してください。 現在の位置から登録した位置まで作動します。 出荷時の位置は全閉状態から10秒間開動作した位置に設定されています。





採風位置操作ボタン②を 押します。



登録された位置まで 作動します。 ※窓が開いている状態でメモリ位置操作した場合は 一旦全閉した後に設定位置まで開動作する仕様に なっています。

高機能リモコンの操作のしかた

■ 高機能リモコンの操作のしかた



番号	なまえ
1	メニューボタン
2	採風操作ボタン
3	メモリ位置操作ボタン
4	ひらくボタン
5	とめるボタン
6	とじるボタン

■電動ユニットの開閉操作のしかた

【開ける場合】

●ひらくボタン④を押してください。
窓が開いて「OPEN」表示になります。

【閉める場合】

●とじるボタン^⑥を押してください。 窓が閉まり全閉時に「CLOSE」表示に なります。

【途中で止める場合】

●とめるボタン⑤を押してください。 窓が途中停止します。 窓を全開、途中で止めた時は 「OPEN」表示になります。

【採風位置まで作動させる場合】

●採風操作ボタン②を押してください。 登録された位置まで作動します。 出荷時位置は全閉状態から10秒間開動作した 位置に設定されています。
※電動ユニットではメモリ位置操作ボタン③は 使用できません。

■スリープモードについて

●30秒以上操作がない場合、液晶画面が消灯します。 いずれかのボタンを1回押すとスリープモードか ら復帰します。この場合は信号は送信されません。 その後、通常に操作を行うことができます。



※ここでは、1台のリモコンでの品種番号選択について説明します。

■品種番号選択のしかた

高機能リモコンに最大9台の電動ユニットを登録することができます。

1番~9番まで品種番号があり、個別操作と登録されている装飾窓(最大9台)を一斉に操作することができます。



メモリ

「OPEN」表示になります。

ニュー 採風

手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン 📰 を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。信号は送信されません。	▲M10:00 装飾窓1 OPEN 三 条 条 メニュー 採風 メモリ
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン 🔥 もしくは とじるボタン ✔ で「窓を選択」を選択します。	三戻る ■決定 メニューロック
З	とめるボタン ■ で決定します。 品種選択画面が表示されますのでひらくボタン へ もしくは とじるボタン 〜 で「装飾窓」を選択します。	■決定 三戻る シャッター ↓ 装飾窓
4	とめるボタン で決定します。	
5	番号選択画面でひらくボタン 🔨 もしくはとじるボタン ✔ で任意の番号を選択します。	⇒ 戻る ■決定 9 装飾窓 ↓ すべて 1
6	とめるボタン で決定します。	装飾窓すべてを 選択しました
7	設定完了画面表示 3秒後にホーム画面に戻ります。	▲M 10:00 装飾窓 OPEN 三

※複数台、個別操作時に通信ができなかった場合、「通信できませんでした」の表示がされます。 その場合、状態表示が「-*-」になります。通信できる距離まで電動ユニットに近づいて操作してください。

高機能リモコン キーロック、メニューロック操作のしかた

6

■キーロックの設定・解除方法

キーロック中はすべてのボタンが無効になり、 押しても反応しません。

■メニューロックの設定・解除方法

メニューロック中はメニューボタンが無効になり、 押しても反応しません。 その他のボタンは使用できます。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示	手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニュー ボタン = を押します。 LCD画面が消灯している場合 は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。 信号は送信されません。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 〒 余 余 メニュー 採風 メモリ	1	ホーム画面からメニュー ボタン ご を押します。 LCD画面が消灯している場合 は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。 信号は送信されません。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 〒 ペ ≪ メニュー 採風 メモリ
2	メニュー画面が表示されます のでひらくボタン へ もしくは とじるボタン V で 「キーロック」を選択しま す。	三戻る ■決定 メニューロック 、 窓を選択 タイマーON/OFF	2	メニュー画面が表示されます のでひらくボタン へ もしくは とじるボタン V で 「メニューロック」を選択し ます。	三戻る ■決定 メニューロック
З	とめるボタン ます。 キー操作ロック画面が表示さ れます。 すべてのボタンが無効になり ます。	 三戻る ⇒ 天三リ位置登録 ↓ キーロック メニューロック 	З	とめるボタン ます。 メニュー操作ロック画面が表 示されます。 メニューボタンが無効になり ます。	三戻る ■決定 キーロック
4	キー操作ロック画面で メニューボタン == を 長押しします。 キー操作ロックが解除されま す。	キー操作をロック中 ☰ ボタンを長押し解除	4	メニュー操作ロック画面で メニューボタン 三 を 長押しします。 メニュー操作ロックが解除さ れます。	メニューをロック中 三 ボタン長押し解除
5	キー操作ロック解除画面が 表示され、すべてのボタンが 有効になります。	キー操作のロックを 解除しました	5	メニュー操作ロック解除画面 が表示され、メニューボタン が有効になります。	メニューのロックを 解除しました
6	キー操作ロック解除画面表示 3秒後にホーム画面に戻り ます。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 三	6	メニュー操作ロック解除画面 表示 3秒後にホーム画面 に戻ります。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 三

高機能リモコン 時刻設定のしかた

■時刻の設定

※時計精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので、定期的に時計合わせを行ってください。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン 📃 を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。信号は送信されません。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 三
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン 🔥 もしくは とじるボタン 🖌 で「現在時刻設定」を選択します。	三戻る ■決定 メニューロック ○ 窓を選択 タイマーON/OFF
З	とめるボタン で決定します。 曜日選択画面になります。	 ⇒戻る ⇒次定 タイマー時刻設定 ◆ 現在時刻設定 採風位置登録
4	ひらくボタン へ もしくはとじるボタン 〜 で現在の曜日を選択しとめるボタン ■ で決定します。 時刻の時側選択画面に移ります。	三戻る ■決定 日 月 AM 0:00 火
5	ひらくボタン へ もしくはとじるボタン 〜 で現在の時刻を選択しとめるボタン ■ で決定します。 時刻の分側選択画面に移ります。	三戻る ■決定 PM 11 火 AM 0:00 AM 1
6	ひらくボタン へ もしくはとじるボタン 〜 で現在の時刻の分側を選択しとめるボタン ■ で決定します。	☰戻る ■決定 59 火 AM 10 <mark>00</mark> 01
7	設定完了画面が表示されます。	現在の時刻を 火曜AM10:00 に設定しました
8	設定完了画面表示 3秒後に通常画面に戻ります。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 三

8

高機能リモコン タイマー時刻設定のしかた

■タイマー時刻設定のしかた

●タイマーとは、指定曜日、時刻に自動で開・閉・メモリ位置・採風位置まで作動する機能です。

- 開・閉・メモリ位置・採風位置のタイマー設定は個別に登録も可能です。
- 例)毎日朝 7:00に電動ユニットを開ける。
 - 毎日昼 13:00に電動ユニットをメモリ位置まで作動させる。
 - 毎日夜 18:00に電動ユニットを閉じる。
- ※タイマー作動させたい場合は、メニュー選択画面で「タイマーON/OFF」設定を「ON」にしてください。 タイマー時刻設定内を「ON」にしても作動しません。
- ※開・閉・メモリ位置を同時刻に設定することはできません。同時刻に設定した場合、
- 「同じ時刻に別の動作が設定されています」表示が出ます。
- ※時計精度は日差±2秒です。取付環境でも精度は変わりますので、定期的に時刻合わせを行ってください。 ※タイマー操作は品種番号で選択した電動ユニットが作動します。すべてを作動させたい場合は、品種番号選択で「すべて」 を選択して下さい。
- タイマー選択以降はひらくタイマー、とじるタイマー、採風タイマー、メモリ位置タイマーの設定方法は同じです。

手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示	手順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン を押します。LCD画面が消灯してい る場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。 信号は送信されません。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 三	8	ひらくボタン へ もしくは とじるボタン 〜 でON/OFFを選択します。 ON :指定曜日、時刻に作動させる。 OFF :指定曜日、時刻は設定するが作動 させない。	三戻る ■決定 毎日 ON AM 6:00 OFF
2	メニュー画面が表示されますので ひらくボタン へ もしくは とじるボタン く で 「タイマー時刻設定」を選択します。	三戻る ■決定 メニューロック ※を選択 タイマーON/OFF	9	とめるボタン で決定します。 時刻の時側選択に移ります。	三戻る 決定 AM 5 毎日 ON AM 6:00 AM 7
3	とめるボタン	 三戻る ⇒ タイマーON/OFF ◇ タイマー時刻設定 現在時刻設定 	10	ひらくボタン へ もしくは とじるボタン 〜 で任意時刻の 時側を選択します。	三戻る 決定 AM 5 毎日 ON AM 6:00 AM 7
4	ひらくボタン ◆ もしくは とじるボタン ◆ で 任意のタイマーを選択します。 ↓ いら(\$17-) → 〔ĽI3917-] → 〔葉風917-] → ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	 三戻る ⇒決定 メモリタイマー ひらくタイマー とじるタイマー 	11	とめるボタン ■ で決定します。 時刻の分側選択に移ります。	Ξ戻る ■決定 59 毎日 ON AM 6: <mark>00</mark> 01
5	とめるボタン ■ で決定します。 曜日・時刻選択画面になります。	三戻る ■決定 日 毎日 OFF AM 6:00 月	12	ひらくボタン へ もしくは とじるボタン 、 で 任意時刻の時側を選択します。	☰戻る ■決定 59 毎日 ON AM 6: <mark>00</mark> 01
6	ひらくボタン へ もしくは とじるボタン ~ で曜日を選択します。 毎日:毎日指定した時間に作動します。 曜日指定:指定した曜日の指定した時間に作動します。 ※ひとつの曜日しか指定できません。	三戻る ■決定 日 毎日 OFF AM 6:00 月	13	とめるボタン	ひらくタイマーを 毎日AM 6:00 に設定しました
7	とめるボタン ■ で決定します。 ON/OFF選択に移ります。	⇒戻る ■決定 ON 毎日 OFF AM 6:00	14	設定完了画面表示 3秒後に 通常画面に戻ります。	AM10:00 装飾窓1 OPEN 三

9

高機能リモコン タイマー作動設定のしかた

■タイマー作動設定のしかた

※タイマー作動設定とは、タイマー機能を「ON/OFF」します。タイマー時刻設定をしてもタイマー作動設定を「ON」にしないとタイマー作動しません。

手 順	使用するボタンと操作方法	液晶表示
1	ホーム画面からメニューボタン 📰 を押します。 LCD画面が消灯している場合は、いずれかのボタンを押して LCD画面を起動してください。信号は送信されません。	AM10:00 装飾窓1 OPEN =
2	メニュー画面が表示されますのでひらくボタン へ もしくは とじるボタン 🗸 で「タイマーON/OFF」を選択します。	三戻る ■決定 メニューロック ◇ 窓を選択 タイマーON/OFF
З	とめるボタン ■ で決定します。 タイマーON/OFF選択画面になります。	三戻る ■決定 窓を選択
4	ひらくボタン へ もしくはとじるボタン ~ で「タイマーON」を選択します。	 ⇒ タイマーON タイマーOFF
5	とめるボタン ■ で決定します。 タイマー設定完了画面が表示されます。	タイマーを ONにしました
6	設定完了画面表示3秒後に通常画面に戻ります。 右上に「タイマー表示」がされます。	AM10:00 ON ♥ 装飾窓1 OPEN 三 条 条 メニュー 採風 メモリ
7	とめるボタン ■ で決定後「タイマー時刻が未設定です」 と表示された場合は「現在時刻設定」がされていない もしくは「タイマー時刻設定」内のON/OFF設定がすべて 「OFF」になっていますので再度設定を行ってください。	タイマー時刻が 未設定です

※ここでは、[単機能リモコン、高機能リモコン]の操作のしかたについて説明しています。

追加リモコンの登録方法

- ●追加オプションの「単機能リモコン」は、リモコン1台で複数台の電動ユニット・シャッターを操作することができ ます。電波の届く範囲で10台まで登録できます。
- ●追加オプションの「高機能リモコン」は、リモコンで複数台の電動ユニット・シャッターを操作することができます。 電波の届く範囲で9台まで登録できます。

※必ずシャッターまたは電動ユニットを1台ずつ登録を行ってください。

※1台の電動ユニットには最大4台までリモコンの登録ができます。

- お願い -

電動ユニットに同梱されている付属の「単機能リモコン」を複数台のシャッターまたは電動ユニットに登録することは絶対におやめください。メモリ位置設定ができなくなります。 これは電動ユニット1台ずつのメンテナンスができなくなることやリモコン、スマートフォンの追加登録する場合 に登録したい電動ユニットを選択して登録できなくなることなど防止しています。

付属のリモコン	追加できるリモコン	できること
単機能リモコン	単機能リモコン 高機能リモコン	単機能リモコン:複数台登録、一斉操作 高機能リモコン:複数台登録、一斉操作、 個別操作、タイマー操作

●追加リモコンを登録する方法

手順	使用するボタンと操作のしかた				
1	付属のリモコンと追加登録したいリモコンを準備します。	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
2	付属のリモコンの電池フタを開け、左側「ペアリングボ タン」を10秒以上押します。 10秒経過後ペアリングボタンを離してください。電動ユ ニットがペアリングモードに入ります。 ペアリング完了時、もしくはペアリング信号を2分間受 信しない場合は通常モードへ移行します。 ※10秒経過しないうちにペアリングボタンを離してしま った時は、2分経過してから再度行なってください。	付属の リモコン			
3	追加登録したいリモコンの電池フタを開け、ペアリング ボタンを1回押します。 ※高機能リモコンの場合はペアリングボタンを押した後 に液晶画面で装飾窓を選択してください。	■決定 三戻る シャッター ◆ 装飾窓 ※装飾窓を選択してください。			

※高機能リモコンの場合、スリープモードからの復帰後は、すぐにペアリングボタンを押してください。 30秒後にスリープモードに入ります。スリープモード状態ではペアリングができません。

※スリープモード状態でペアリングボタンを押した場合、1回目の押下でスリープモード状態から復帰します。 再度ペアリングボタンを押してください。

※ペアリングボタンを押す時に、表のボタンを押さないようにしてください。ペアリングができなくなってしまいます。

※ここでは、[単機能リモコン、高機能リモコン]の操作のしかたについて説明しています。

追加リモコンの登録解除方法

※リモコンの登録解除は、リモコン、装飾窓両方の登録解除を行います。

付属のリモコンの登録解除は行わないでください。メンテナンスなどができなくなります。電波が届かない場所で行うと、リモコンの登録情報のみ解除され、装飾窓には登録情報が残ってしまいます。登録解除を行うまえに、リモコンで装飾窓が操作できるか確認してください。高機能リモコンは装飾窓との登録を個別に1台ずつ解除します。単機能リモコンは登録されている装飾窓が一斉に解除されます。

■高機能リモコンの登録解除方法

手順使用するボタンと操作のしかた		手順	使用するボタンと操作のしかた		
1	追加リモコンの電池ケース内 右側の「設定ボタン」を細い 物で3秒以上押します。		7	「ひらくボタン」「とじるボタ ン」で装飾窓番号を選択し ます。	
2	「ペアリング解除」が表示され ます。	液晶表示 ペアリング解除 リモコンと製品の ペアリングを 解除します	8	登録解除したい装飾窓の番 号を選択します。	液晶表示 Ξ 戻る ■決定 1 装飾窓 ⁽ → 2) 3
З	「とめるボタン」を押します。		9	「とめるボタン」を押します。	
4	「装飾窓」を選択します。	液晶表示 ■決定 三戻る シャッター ↓ 装飾窓	10		液晶表示 装飾窓2 を選択しました
5	「とめるボタン」を押します。		11	「ペアリングボタン」を1回 押します。	
6	「装飾窓番号」選択画面が 表示されます。	液晶表示 戻る ■決定 3 装飾窓 (\$ 1 2	12	開閉ボタンを操作しても窓 が動かないことを確認いた だければ解除完了です。	
			13	他の装飾窓の登録を解除する場 返して行います。	合は、この操作を繰り

■単機能リモコンの登録解除方法

手順	使用するボタンと操作のしかた		手順	使用するボタンと操作のしかた		
1	追加リモコンの電池ケース内 右側の「設定ボタン」を細い 物で3秒以上押します。		З	追加リモコンの電池ケース 内左側の「ペアリングボタ ン」を1回押します。		
2	緑LEDがゆっくり点滅します。		4	開閉ボタンを押して窓が動 かないことを確認してくだ さい。 ※追加リモコンに登録され ている装飾窓と電動ユニ ット全てが解除されます。		

※ここでは、「単機能リモコン、高機能リモコン」の操作のしかたについて説明しています。



スマートフォンアプリ「My Window」について

スマートフォンアプリ 「My Window」のインストール

専用アプリ「My Window」をインストールすると、お手持ちのスマートフォンで、シャッターを開閉したり、 開閉状態を確認することができます。

「My Window」で電動ユニットを直接動かす場合は「My Window」の設定画面にて「変換アダプタ使用」を 「OFF」にしてからご使用ください。「OFF」にしない場合「My Window」の信号を受け付けなくなってしまいます。 「My Window」の設定についてはP.20を参照してください。

二次元バーコードを読み取りダウンロードページにアクセスできます。









専用アプリ「My Window」

※App Store、App Storeロゴは、Apple Inc.のサービスマークです。 ※iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または、登録商標で あり、ライセンスに基づき使用されています。

※Google PlayおよびGoogle Playロゴ、Androidは、Google LLCの商標

●アプリケーション動作環境

	OSバージョン
iOS	10以上
Android	6以上

※利用規約をよくお読みになり、ご了解のうえご使用ください。本アプリは スマートフォン向けの専用アプリです。

タブレット端末・PCなどには対応しておりません。

※すべてのスマートフォンに対して動作を保証するものではありません。スマート フォンによっては動作が不安定になることや動作しない場合があります。

高機能リモコン、単機能リモコン、スマートフォンアプリ「My Window」でできること

です。

2	標準タイプ 付属の単機能 リモコン	追加オプション 高機能リモコン	追加オプション 単機能リモコン	[My Window] OS : iOS	「My Window」 OS∶Android
			() () () () () () () () () () () () () (iOS	Android
シャッターまたは電動ユニット登録可能台数	-	9台	10台	(24台)※1	(24台)※1
開停閉操作	0	0	0	\bigcirc	0
メモリ位置登録	0	0	0	×	×
メモリ位置操作	0	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc
採風位置登録	-	0	0	×	×
採風位置操作	-	0	0	0	0
品種番号選択(個別操作)	×	0	×	0	0
シーン操作(一斉操作)	×	0	0	0	0
キーロック	×	0	×	×	×
メニューロック	×	0	×	×	×
時刻設定	×	0	×	-	-
タイマー設定	×	0	×	×	0
停電後復帰操作	0	0	0	×	×
異常解除操作	0	0	0	×	×
リモコン・アプリの登録解除	×	0	0	\bigcirc	0

・スマートフォンの種類、機種によっても電波の届く範囲が異なります。電波の届く範囲でご使用ください。

・スマートフォンアプリ「My Window」ではメモリ位置・採風位置の登録はできません。登録する場合は同梱リモコンをご使用ください。 ・スマートフォンアプリ「My Window」では、スマートフォン2台を同時に使用することはできません。操作したい場合、電動ユニット と接続している他のスマートフォンアプリ「My Window」を閉じてからご使用ください。

※1 登録は 24 台までできますが、シーン操作では操作できる台数が変わります。

・登録は 24 台までできますが、シャッターと電動窓合わせて 24 台です。

3 ∎_{設定確認}

電動ユニットの登録について

2

※iOSを例に説明します。

スマートフォンアプリ「My Window」で電動ユニットの登録を行う前に設定確認をしてください。



「My Window」を立ち上げてホーム画面を 表示します。画面左上のメニューボタンを タップします。メニュー画面が表示されます。

3	※ 設定	
	製品一覧	>
	受信機アップデート	>
	変換アダプタ使用	\$
	音声操作	\bigcirc

「変換アダプタ使用」がOFFになっていること を確認してください。画面左上「×」ボタンを タップしメニュー画面に戻ります。

■電動ユニット登録

※iOSを例に説明します。

※1台の電動ユニットには、スマートフォンは5台まで登録できます。

スマートフォンアプリ「My Window」で電動ユニットを操作するには、電動ユニットと登録をする必要があります。

2



付属のリモコン

	or	
uxii		



付属の高機能リモコンもしくは単機能リモコン と「My Window」をインストールしたスマート フォンを準備します。

* * ;

Living		
2	アプリの使い方説明	U
3	お客様サポートセンター	9
,		രാ

メニュー画面の「設定」をタップします。 設定画面が表示されます。

4		nk to od Living
	🊺 アプリの使い方説明	>
	600 お客様サポートセンター	>
	() 股定	>

メニュー画面を左にスワイプしホーム画面に 戻ります。



高機能リモコン



単機能リモコン

付属の高機能リモコンもしくは単機能リモコンの 電池フタを開け、左側のペアリングボタンを5秒以上 押し続けます。

10秒以上は押し続けないでください。 ※5秒経過しないうちにペアリングボタンを離してし まった場合、もしくは10秒以上押し続けてしまった 場合は、2分経過してから再度行ってください。

担

■電動ユニット登録(つづき)



スマートフォンアプリ「My Window」を立ち上げ、 右上の「+」ボタンをタップします。



登録可能な装飾窓が表示されます。 登録したい装飾窓をタップしてください。



登録確認画面が出ますので「ペアリング」を タップします。 画面右上の「保存」をタップします。 登録が完了します。

7



ホーム画面に登録した装飾窓が表示されます。 表示されている装飾窓をタップすると操作画面 が表示されます。 8

4

6

装飾窓 操作画面



スマートフォンアプリ「My Window」のホーム画面について

■ホーム画面について

登録が完了するとホーム画面に登録した機器一覧が表示されます。 ※iOSではタイマーボタン⑩は表示されません。その他の表示はiOS、Androidの画面は共通です。



番号	名 称	説 明
1	部屋名	部屋名を表示します。任意の名前を登録できます。
2	状態表示	装飾窓の開閉状態が確認できます。
3	背景画像	任意の写真を登録できます。
(4)	名称表示	任意の名称を登録できます。
5	オプションボタン	編集や削除ができます。
6	電波表示	電波の強さが表示されます。
7	ホームボタン	ホーム画面に戻ります。
8	部屋ボタン	部屋名を登録する場合に使用します。
9	シーンボタン	複数台シャッター・装飾窓を一斉に操作できます。

スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面について

5 ■操作画面について



番号	名称	説明
1	×ボタン	タップするとホーム画面に戻ります。
2	タイトル	装飾窓名を表示します。
3	電波強度	電波強度を4段階で表示します。
(4)	接続状態	装飾窓との接続状態を表示します。
5	開閉状態	開閉状態を表示します。
6	右矢印	登録順で1つ後のシャッターもしくは装飾窓操作画面が表示されます。
7	左矢印	登録順で1つ前のシャッター操作画面が表示されます。
8	シャッター画像	任意の写真を設定できます。
9	メモリ位置ボタン	登録した任意の位置まで作動します。
10	採風ボタン	フラップスラットが全開になります。
1)	ひらくボタン	窓が開きます。
12	とめるボタン	窓が途中停止します。
13	とじるボタン	窓が閉まります。

6 ■開停閉操作のしかた

開操作



ひらくボタン①をタップすると 窓が開きます。 途中停止操作

スマートフォンアプリ「My Window」の操作のしかた



とめるボタン⑫をタップすると 窓が途中停止します。

閉操作



とじるボタン⑬をタップすると 窓が閉まります。

■採風操作のしかた



採風ボタン⑩をタップすると装飾窓が採風状態になります。

■登録解除のしかた

「My Window」と装飾窓に登録されている登録情報を削除します。 装飾窓との状態表示を確認し接続状態にしてから実施してください。



ホーム画面で状態表示を確認して ください。「情報取得中」表示の 場合は実施しないでください。



接続状態「あいている」 「とじている」表示の時 に実施してください。



ホーム画面で編集したい 装飾窓のオプションボタンを タップします。

6

4



確認画面が表示されますので 「削除する」をタップします。 5



確認画面が表示されますので 「削除」をタップします。

\equiv	My Window	+

ホーム画面から登録されていた 装飾窓が削除されます。

■スマートフォンのBluetooth®解除方法

iOSの場合、スマートフォンアプリ「My Window」でシャッターとのペアリング解除を行った場合、スマートフォン にBluetooth®の接続情報が残ります。

この場合、再び同じシャッターにペアリングを行うとペアリングできませんので、スマートフォンのBluetooth®解除を行ってください。

Androidは、スマートフォンにBluetooth®の接続情報が残っていても同じシャッターまたは電動ユニットにペアリングができます。

2

4

6

※iOSを例に記載します。

1



ゆ 機内モード		
🗢 Wi-Fi	未接続	
* Bluetooth	オン	>
モバイルデータ通信		
インターネット共有	オフ	
キャリア	SoftBank	

「Bluetooth®」をタップします。

「設定」をタップします。

3

く設定	Bluetoot	h	
Bluetooth)
"VL09818"と	いう名前で検出可	能です。	
自分のデバイン	z		
LIXIL SHU	TTER	未接続(i)
			/
シャッタ-	ーまたは電	国ユニット	-の
接続情報	が残って	いると「LI>	<il< td=""></il<>
SHUTT	ER」と表示	示されます。	,情
報を消し	たいシャッ	ターまたに	雷

動ユニットのinfoボタン「①」を

タップしてください。

✓ Bluetooth LIXIL SHUTTER
このデバイスの登録を解除

「このデバイスの登録を解除」 と表示されますのでタップして ください。

5



確認画面が表示されますので「デバ イスの登録を解除」をタップしてく ださい。



解除すると画面から「LIXIL SHUTTER」の表示が削除さ れます。

スマートフォンアプリ「My Window」の操作画面の編集について

■画像の編集

ホーム画面、操作画面の装飾窓画像の編集ができます。

1



ホーム画面で編集したい 装飾窓のオプションボタンを タップします。





確認画面が表示されますので 「編集する」をタップします。



編集画面が表示されます。 カメラマークをタップします。

4

カメ	ラで撮影	
フォルタ	ーから選択	
++	ンセル	

確認画面が表示されますので 「カメラで撮影」をタップすると その場で撮影した写真が反映され ます。「フォルダから選択」を タップすると保存されている写真 から選択できます。

5



編集画面の装飾窓画像が 変わります。左上の「×」ボタン でホーム画面に戻ります。



ホーム画面および操作画面の 装飾窓画像が変わります。

■タイトルの編集

ホーム画面、操作画面のタイトルの編集ができます。タイトルを編集するとどこのシャッターかが わかりやすくなります。





ホーム画面で編集したい 装飾窓のオプションボタンを タップします。



名前編集画面が表示されます。 任意の名前を入力します。



確認画面が表示されますの で「編集する」をタップし ます。

×	装飾窓用電動ユニット 🕅
	名前編集 シャッター名を入力してください
	採風タイプ
	売了の一手

名前を入力したら「完了」を タップします。



編集画面が表示されます。 「名前」欄をタップします。



編集画面の「名前」欄の 名称が変わります。

7	ホーム画面	操作画面
	\equiv My Window +	表飾窓用電動ユニット 🔹
	部現未設定	
	autua	
	表示意用電動ユニジド1 4	

ホーム画面、操作画面のタイトルが変わります。

■部屋名の編集

登録したシャッターに部屋名が登録できます。「リビング」など設置場所等がわかりやすくなります。



■部屋名の編集(つづき)

4



部屋編集画面に登録した名前が 表示されます。

7



ホーム画面で編集したい シャッターのオプションボタンを タップします。

5



再度編集や削除がしたい場合は オプションボタンを押してくだ さい。



11



確認画面が表示されますので 「編集する」をタップします。





画面下側のホームボタンから ホーム画面に戻ります。





部屋一覧画面に「部屋」ボタンから 登録した名前が表示されます。



編集画面の名前欄の名称が 変わります。 左上の「×」ボタンでホーム 画面に戻ります。



登録した名前をタップすると チェックマークが付きます。





画面右上の「完了」ボタンを 押します。 編集画面に戻ります。



ホーム画面の「部屋名」が 変わります。

スマートフォンアプリ「My window」のシーン登録、操作について ■シーン登録 シーン操作(シーン登録した機器の一斉操作)するために登録を行います。シーン登録できるシャッターと電動ユニットは 最大24台です。電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届かない電動ユニットは作 動しません。かならず電波の届く範囲で操作してください。 1 2 3 シーン := シーン追加画面が表示され ホーム画面下側にある「シ シーン登録画面が表示されます。 ボタンをタップします 画面右上の「+」ボタンをタッ ます。画面右上の「シーン名 プしてください。 追加」をタップします。 4 5 6 リビング 保有 シーン名 シーン名を入力してください シーン名追加 部屋未設定 ß OK シーン名 編集画面が表示されます。 シーン写真を変更します。 シーン追加画面でシーン名 任意の名前を登録してください。 が登録した名前に変わります。 カメラマークをタップして 「OK」ボタンをタップしてください。 ください。 7 8 9 リビング × 保存 カメラで撮影 フォルダーから選択 部眉未設定 ً⊡ キャンセル 確認画面が表示されますので「カメラ シーン追加画面にシーン写真が シャッターまたは装飾窓の動 で撮影 | をタップするとその場で撮影 表示されます。 きを登録します。登録したい した写真が反映されます。「フォルダ シャッターまたは装飾窓を から選択」をタップすると保存され タップしてください。 ている写真から選択できます。 10 11 12 閉まる 閉まる 開く 開く 採風 採風 お気入り お気入り IXIL SHUTT. A LIXIL SHUTT. シャッターまたは装飾窓の動きを選択 選択した動きの欄にチェック 登録したシャッターまたは装飾窓に マークが付きます。画面右上の 動きが表示されます。追加登録し します。

動きが表示されます。追加登録したいシャッターまたは装飾窓を同じように登録します。最後に画面右上の「保存」ボタンをタップします。

「完了」ボタンをタップします。

■シーン操作

シーン登録したシャッターと装飾窓を一斉に操作することができます。 電波の到達距離はスマートフォンの種類、機種によっても異なります。電波の届かないシャッター/装飾窓は作動 しません。かならず電波の届く範囲で操作してください。

1



ホーム画面下側にある「シーン ボタンをタップします。





シーン登録済のシーン名が表示 されます。



3

実行ボタンを押します。

4

キャンセル	実行の

確認画面が表示されますので 「実行」をタップしてください。 シャッターや装飾窓が作動します。



シーン登録画面に表示されて いるシャッターまたは装飾窓を タップすると操作画面が表示さ れます。



実行ボタンをタップしても 同じように操作ができます。



登録の編集、削除はオプション ボタンから行ってください。

Life Assist2について

2021年11月以降発売の電動ユニットの場合、Life Assist2を利用してローカル接続やインターネット接続ができます。

●ローカル接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーターで、インターネット回線の開通前やインターネット回線が不通になっ た場合に電動ユニットを設定したり、電動ユニットの操作や状態を確認できます。宅外からの機器操作やシーン操作 (機器一斉操作)はできません。



●インターネット接続

Life Assist2ホームデバイス、無線LANルーター、インターネット接続でお住まいの電動ユニットすべてを、宅内・ 宅外からシーン操作(機器一斉操作)や個別操作、状態確認することができます。



スマートフォン

推奨無線LANルーター

「Life Assist2」について、詳しくはこちらから。



■Life Assist2ホームデバイスの各部の名称とはたらき



詳しくは Life Assist2 サポートサイトをご覧ください。



「Life Assist2」アプリを立ち上げてホーム 画面を表示します。画面左上のメニューボタ ンをタップします。 ※※市:登録された地域が表示されます。

4 戻る 機器を追加 赤外線集中リモ ドア窓センサ クリッカー コン ホームデバイス 工事が必要な機器 R. ECHONET Lite LIXIL 電動窓製 機器 品 🤇 屋外カメラ 3 JEM-Aアダプタ

> 「機器を追加」画面で、「LIXIL電動窓製品」を タップします。

メニュー画面、「機器」の右側の「+」ボタンを タップします。



「LIXIL電動窓製品」画面で、 「装飾窓用電動ユニット」をタップします。



電動ユニットを追加するホームデバイスを 選択し、「次へ」をタップします。

 ろ機能リモコン 単機能リモコン

付属の高機能リモコンもしくは単機能リモ コンの電池フタを開け、左側のペアリン グボタンを10秒以上押し続けます。

8



ペアリングボタンを押してから5秒経過後 と、10秒経過後にユニット前面のLEDが4 回点滅します。10秒経過後の2回目の作動 でペアリングボタンを離してください。電 動ユニットがペアリングモードに入ります。



「Life Assist2」アプリに戻り 「次へ」をタップします。



「Life Assist2」アプリ のペアリング画面で「ペ アリング開始」をタップ します。 11



ペアリングが成功すると「Life Assist2」アプリ に装飾窓という名称が表示されます。次に機器名と 設置スペースの設定が必要です。設置スペースの右 側の「+」をタップします。すでに設置スペースを 作成されている場合はIIIに進んでください。



スペースの種類を選択してください。ここで はリビングを選択しています。「リビング」をタ ップしたあと、「次へ」をタップしてください。



設置スペースの「>」をタップして、「リビング」をタップしてく ださい。



「戻る」をタップしてください。



15	戻る	ペアリング	#7Q	<hr/>	
	0	-0-0-0		Væ	λ
	LIXIL				
	機器名				
	装飾窓		RR		
	設置スペース		+		
	リビング		>		
	植动				
	装飾窓		>		

設置スペースにリビングが追加されていることを確認したあと、「完了」をタップしてください。



タップするか、右下の「≡」をタップしてく ださい。

スマートフォンアプリ「Life Assist2」の操作のしかた





↓ 装飾窓 階段

機器一覧画面



リビング画面または機器一覧画面から、操作したい装飾窓を タップしてください。

■開閉停操作のしかた

開操作



ひらくボタンをタップすると装飾窓が開きます。

途中停止操作



とめるボタンをタップすると装飾窓が途中停止 します。

閉操作



とじるボタンをタップすると装飾窓が閉まります。

■採風操作のしかた



採風ボタンをタップすると装飾窓が採風状態になります。

全開状態





採風状態



「Life Assist2」アプリケーションの電動ユニットの登録解除について



1

5

「Life Assist2」アプリを立ち上げてホー ム画面を表示します。画面左上のメニュー ボタンをタップします。



メニュー画面、「電動シャッター」の右側 の「 〉」ボタンをタップします。





登録解除確認画面が表示されます。 「削除する」をタップします。



停電時の操作方法

■障子を開けた状態で停電になった場合

※安全のため、コンセントを抜いてください。

①カバーを矢印の方向に引いて外してください。



②モータ上部の機構をプラスドライバーを用いて操作してください。 下図の矢印の方向に回すと障子が閉まります。





■単窓時

電源コンセントへ接続してください。

※コンセントの増設が必要な場合は、電気工事店に依頼して ください。

> コンセント 接続

> > 0

電動ユニット

室内側

■連窓時

電源コンセントが1個所しかない場合は、電源コードを切断し、 その後接続コネクタなどで電源コードを接続してください。







※ここでは、操作をする場合に守るべき安全事項を説明しています。

点検

●少なくても1ヵ月に2~3回開閉をしてください。長期間動かさないとスムーズに作動しなくなるおそれがあります。

電動ユニットが動かない場合

ここでは、故障の見分け方および、故障やご使用上でご不明な点の連絡先について説明します。 電動ユニットが動かない場合、とめるボタンを押してから、下表「シャッターが動かない場合」に従ってください。

シャッターが動かない場合

ここをお調べください	処置のしかた	参照ページ
停電していませんか?	停電が終わるまでお待ちください。 停電復帰後、電源プラグを再度セットして動作を確認して ください。	P.39
ブレーカーが落ちていませんか?	ブレーカーをセットしてください。 ブレーカーを戻した後、電源プラグを再度セットして動作を 確認してください。	P.39
ボタンは確実に押しましたか?	本書の「 ■操作のしかた」 を参照してください。	P.8~18
手動で開閉できますか?	カバーケースを外して手動操作機構を手持ちのプラスドラ イバーで操作してください。	_
幅木ロックが施錠側になっていませんか?	解錠側にしてください。	_
窓の開閉軌跡上に障害物がありませんか?	障害物を取除いてください。	P.3
連続して開閉しませんでしたか?	10~15分程度休ませてから開閉してください。	P.3
電動ユニット付の窓が凍結していませんか?	凍結している場合は、溶けるまで待ってから作動させてく ださい。無理に作動させると故障の原因となります。	P.4
高機能リモコンの場合、品種番号選択は あっていますか?	高機能リモコンのメニューボタンから「窓を選択」を選択し 品種番号を合わせてください。	P.11
高機能リモコンにキーロック、 メニューロックがかかっていませんか?	高機能リモコンのメニューボタンを長押しし ロックを解除してください。	P.12
無線機を使っていませんか?	電動ユニットのそばで無線機は使用しないでください。	_
高周波ノイズの出る物が 近くにありませんか?	電動ユニットのそばで電子レンジや医療機器などの 高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください。	_

●お問合わせ先については、P.1「■重要なお知らせ」を参照してください。



商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷 などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センター にご相談ください。

■ 対象商品 サッシ・ドア商品

■保証期間 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)
 注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
 注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める 「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

- ■保証内容 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。 なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。 不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。
- **免責事項** 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合 (例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や 腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
 - ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
 - (例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
 - ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
 - ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
 - ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うサビ、 かびなどその他類似の不具合
 - ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
 - (例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起 きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
 - ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
 - (例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
 - ⑧天災その他の不可抗力
 - (例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合 ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

- 10引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
 - (例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが 原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ③本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合 ④犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで 受付時間/月~金 9:00~18:00 土・日・祝日 9:00~17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. 00 0120-126-001 FAX.03-3638-8447

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は 旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで 受付時間/月~金 9:00~18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. 00 0120-413-433 FAX. 00 0120-413-436

https://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に 従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質 保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱い についての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

רואור

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

https://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトから ご確認ください。

取説番号 MAP-607B 事業所コード FN95 2021.12.15発行

